

平成 28 年 9 月 15 日

流水観光期間に「流水物語号」を運転します

JR北海道では、網走市・斜里町・小清水町各自治体の皆様と一体となって、冬の流水観光を車窓や北浜駅展望台よりお楽しみいただける「流水物語号」を運転いたします。なお、運転期間や運転時刻等の詳細は 10 月下旬に発表する予定です。

今年度は「流水物語号」で、冬の釧網本線の旅をお楽しみください。

■列車名称 「流水物語号」

- ・乗車するお客様に、流水にまつわる「物語」を感じていただくため、この名称に決定いたしました。

■運転区間 網走～知床斜里間

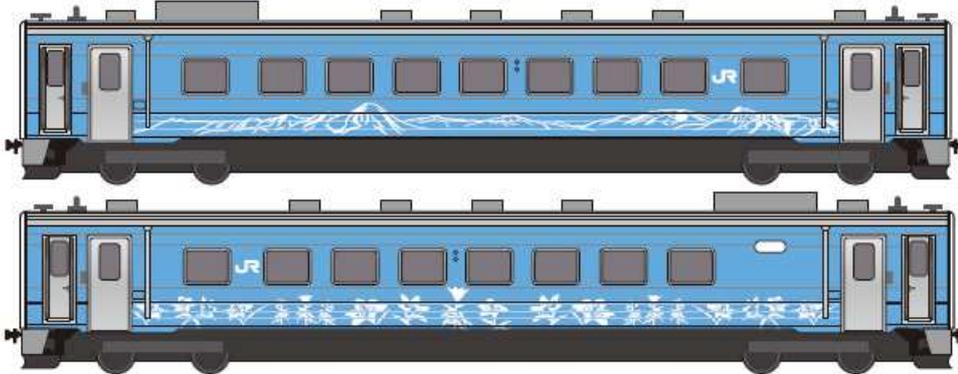
- ・これまで運転していました「流水ノロッコ号」と同様の運行を検討しています。

■流水物語号で使用する車両 ※「流水物語号」運転期間以外は定期列車に使用します

◀「オホーツクブルー」車両▶

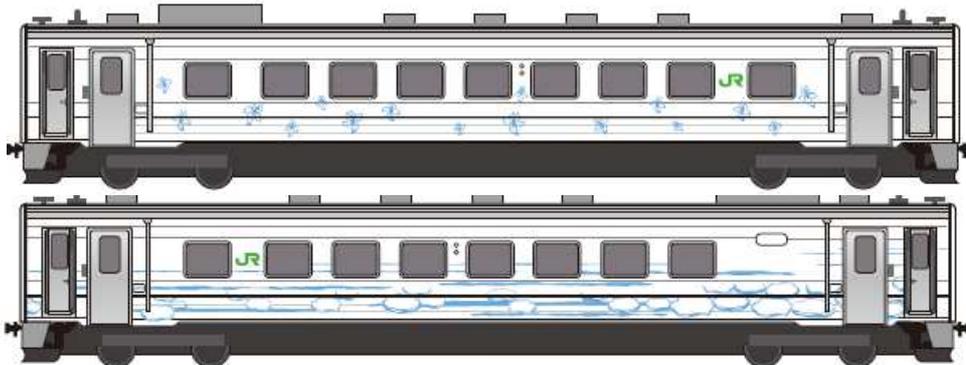
※オホーツクブルーとは：澄み渡った青空、オホーツク海の青、流水の青、北方民族衣装の青など、オホーツクの雄大な自然や歴史などを象徴するエリアカラーとして、平成 19 年 6 月にオホーツク・シンボル委員会で定めた色です。

- 「オホーツクブルー」の車両には、流水をイメージした白を使用した「知床連山」と「エゾスカシユリ」を左右に配置しました。



◀「白（流水をイメージ）」車両▶

- 流水をイメージした「白」の車両には、オホーツクブルーを使用した「流水」と「クリオネ」を左右に配置しました。



※車両運用の都合によりラッピングを施していない車両で運転する場合がございます。

